

「故事成語」新聞を作ろう

故事成語を調べ、その意味をわかりやすく絵や例文で伝える
はがき新聞をつくりましょう。



伝統的な言語文化

指導のねらい

- 長い間使われてきた故事成語の意味を調べ、先人の知恵や教訓、機知に触れることができる。
- 調べた故事成語の意味を知り、絵や例文で伝えるはがき新聞を書くことで、日常生活でもその故事成語を用いることができる。



評価の例

- 長い間使われてきた故事成語の意味を調べ、先人の知恵や教訓、機知に触れている。
- 調べた故事成語の意味を知り、絵でわかりやすく表現したり、日常の場面を想定した例文をはがき新聞に書いたりして、故事成語を用いることができる。



時間配分
(目安)

◆準備

図書館の書籍やタブレットで故事成語を探し、1つ選んでおく

- ① 導入（課題の説明） …… 3分
- ② はがき新聞の教師見本の提示と説明 …… 7分
- ③ はがき新聞の制作 …… 30分
- ④ 振り返り・交流 …… 5分

学びを広げるポイント

- できあがった「故事成語」新聞は、班などの少人数で交流したあと、しばらく掲示し、学級全体、学校全体に紹介するとよいでしょう。
- 掲示したあとは、故事成語新聞を印刷し、〇年〇組故事成語辞典としてまとめるのもよいでしょう。

はがき新聞は、6、5、4mm方眼の用紙（理想教育財団助成品）を用意し、子どもに選ばせるのがおすすめです。

五十歩百歩	新聞名	五十歩百歩は、	発行者
故事成語のイラスト ※4コマまんが等も可			
			【例文】 ある日、

「故事成語」新聞を作ろう

故事成語を調べ、その意味をわかりやすく絵や例文で伝える
はがき新聞をつくりましょう。



はがき新聞のつくりかた



- レイアウトの例を参考に、色鉛筆で枠の線を引きましょう。
- 右上のマスの中に、新聞のタイトル(題字)を大きく太い字で書きましょう。3~4文字ぐらいの題字がいいです。
- その下の発行者のマスに横書きで名前を書きましょう。
- 故事成語を調べて、お気に入りの故事成語を1つ決め、新聞の一番上(見出し)に大きく太く目立つように書きましょう。
- 見出しの右下から文章を書き始めます。はじめに、その故事成語の意味を書きます。1マス下げて、書き始めましょう。
- 次の段には、故事成語の意味を表すイラストを描きましょう。4コママンガにするのもいいです。
- 最後の段に、この故事成語を使った例文を自分で作ってみましょう。そして、この故事成語を調べた感想を書きましょう。

- 新聞のタイトルや故事成語の字を太くしたり、色文字にしたり、文字の形をかえたり、目立つようにくふうしてみてください。故事成語新聞の完成です!!



準備するもの

鉛筆、色鉛筆、消しゴム、定規

<h2>五十歩百歩</h2>		<h1>新聞名</h1>
五十歩百歩は、		
<p>故事成語のイラスト ※4コママンガ等も可</p>		
		<p>【例文】 ある日、</p>